
2022年 3月期 第3四半期 決算ハイライト

ティアック株式会社

<https://www.teac.co.jp/jp/>

証券コード6803

2022年2月4日

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2022年3月期 第3四半期 決算 ハイライト

単位：百万円	前年同期	当第3四半期 (累計)	増減
売上収益	10,428	11,578	+ 1,150
営業利益	381	414	+ 33
親会社の所有者に帰属する当期利益	379	223	▲ 156
資本合計	1,682	2,210	+ 528
純資産比率	17.6%	22.3%	+ 4.7pt

■ 売上収益

- 当第3四半期も新型コロナ禍の影響は残るものの、音響機器事業、情報機器事業ともに前年同期から回復し、全社では+1,150百万円の増収。なお、当第3四半期累計の売上収益は、新型コロナ禍前の2020年3月期 同期比較でも+1,003百万円の増収。

■ 営業利益

- 増収に伴い、音響機器事業のセグメント利益は増益、情報機器事業のセグメント利益も黒字化し、全社では+33百万円の増益。前年同期は329百万円の一過性の個別開示項目の利益（年金制度変更等）の発生があったが、当第3四半期累計は本業のみで前年同期比増益となる営業利益を計上。

■ 親会社の所有者に帰属する当期利益

- 前年同期は為替差益の発生※があった為、当第3四半期累計の親会社の所有者に帰属する当期利益は▲156百万円の減益。

※ご参考：2021年2月8日開示の「金融収益（為替差益）の計上に関するお知らせ」

詳細：トップ > 投資家向け情報 > IRニュース： https://www.teac.co.jp/downloads/corporate/2021/20210208_w8r3sle8.pdf

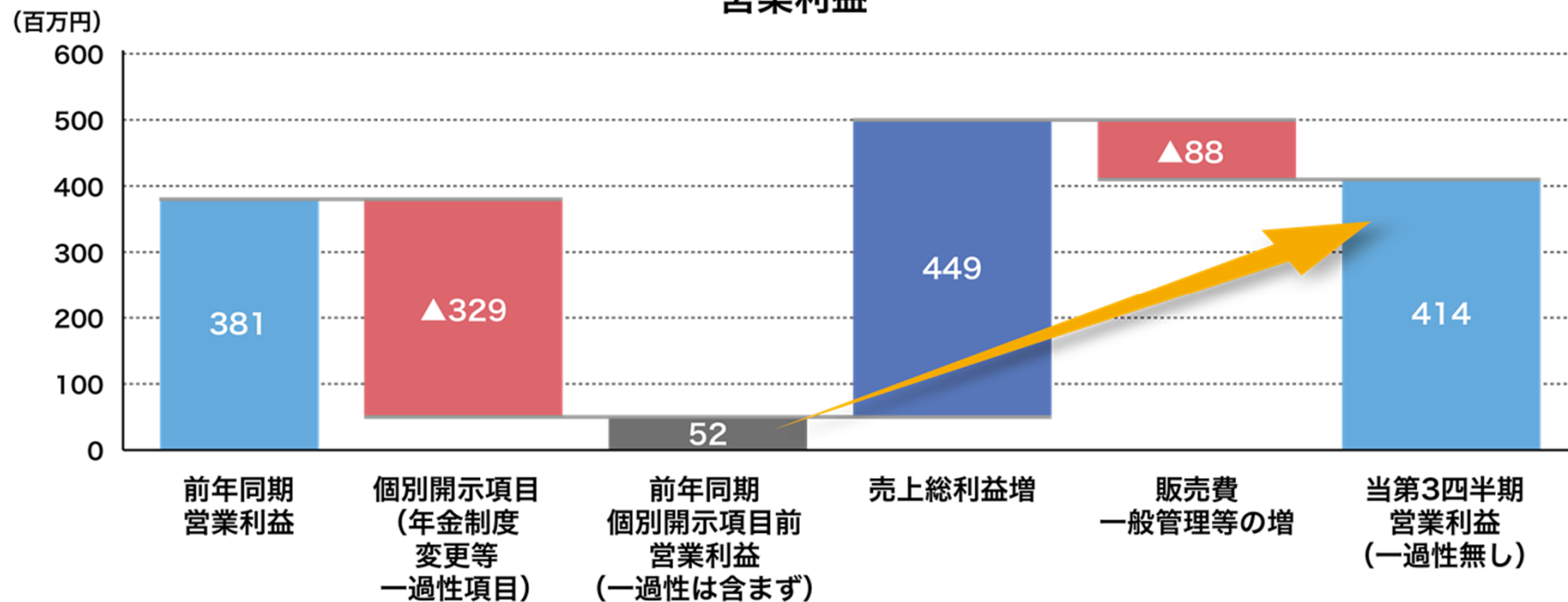
■ 資本合計（純資産）

- 親会社の所有者に帰属する当期利益の増益等に伴い、資本合計（純資産）は前年同期末の1,682百万円から2,210百万円へ+528百万円増加し、純資産比率も22.3%へ+4.7ポイント良化。

営業利益

- 営業利益は、部品不足による販売機会ロス、物流滞留、原材料価格や輸送費の高騰による原価増の影響が深刻化するなか、音響機器事業及び情報機器事業ともに増収増益となり、+33百万円の増益。
- 前年同期の営業利益は、329百万円の個別開示項目の一過性の利益（企業年金制度変更等）を含むことから、本業を表わす個別開示項目前営業利益は、52百万円から414百万円へ+362百万円の増益。

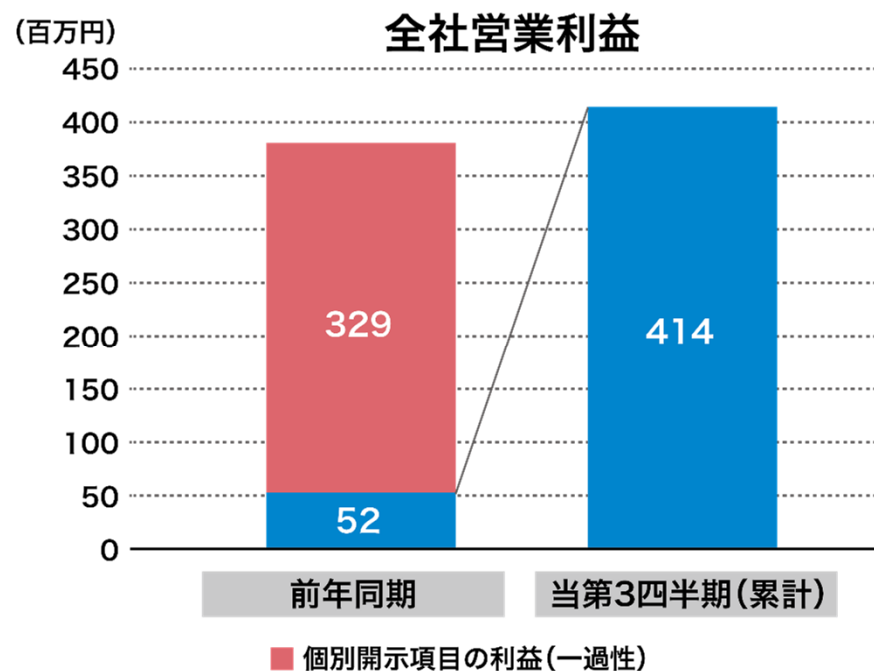
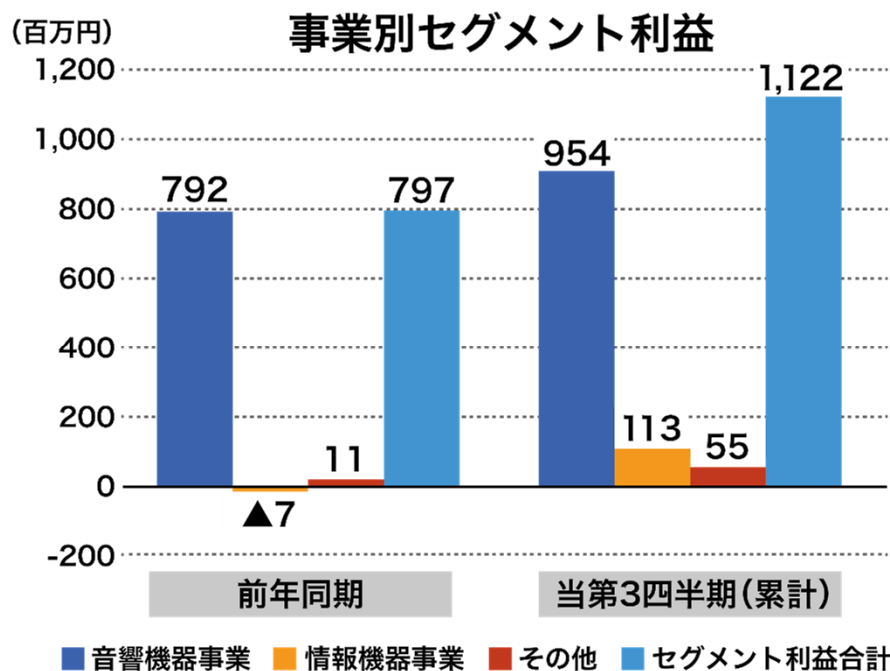
営業利益



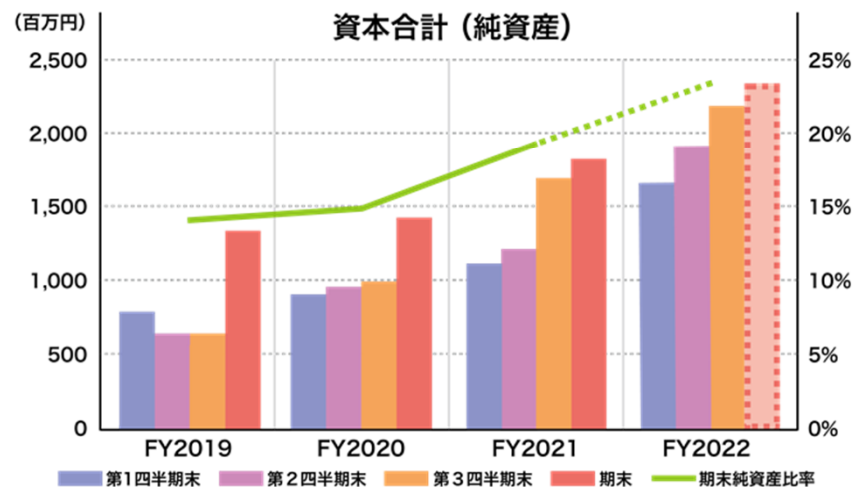
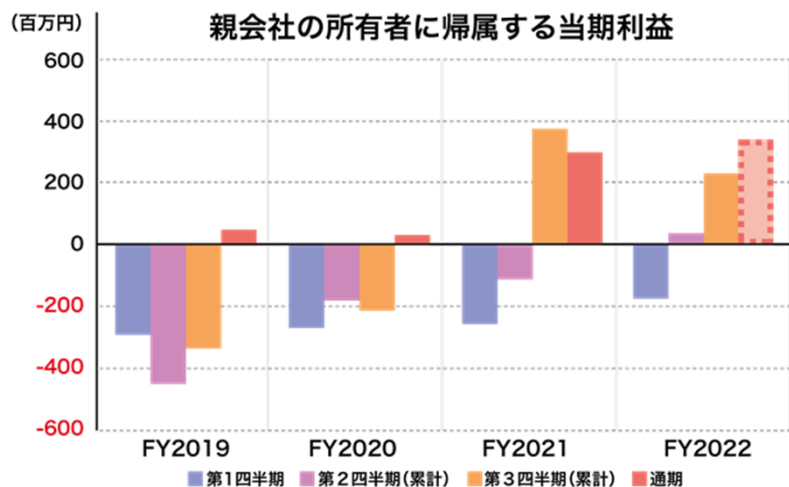
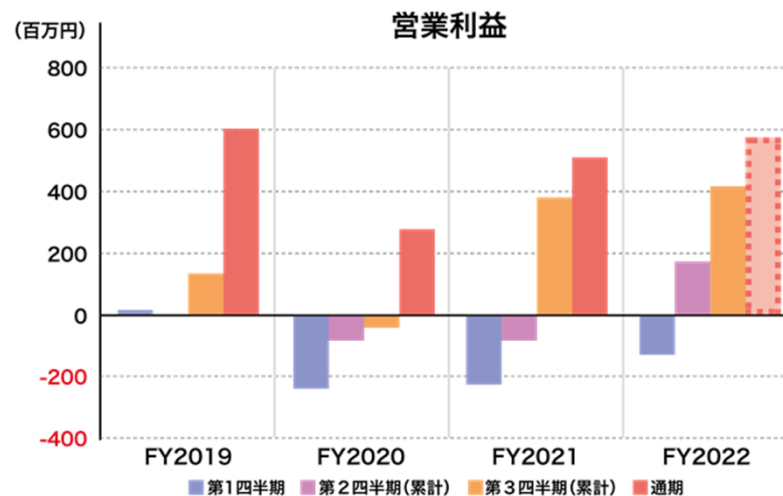
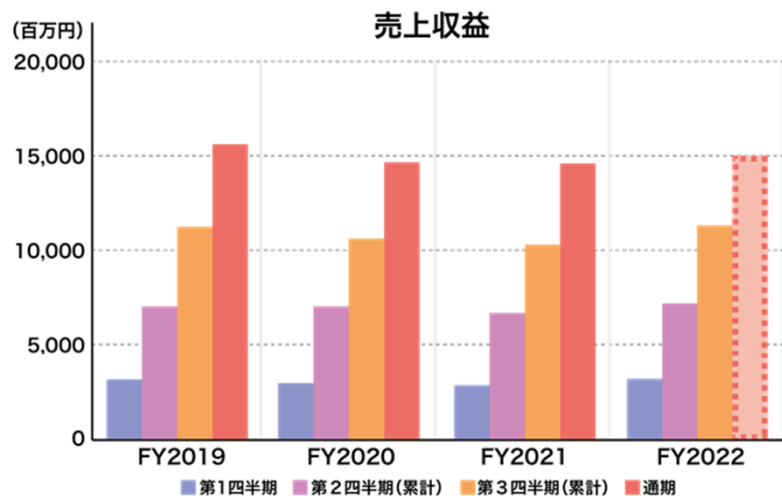
事業別セグメント営業利益・全社営業利益

- **音響機器事業**: ハイエンドオーディオ機器、プレミアムオーディオ機器、音楽制作・業務用オーディオ機器とも増収、セグメント利益も増益。特に欧州やアジアなど海外市場にて売上収益が伸長。
- **情報機器事業**: 増収と売上総利益率の改善によりセグメント利益が黒字化。
- **全社営業利益**: セグメント利益の大幅増益により、一過性利益が発生した前年同期を上回る営業利益を計上。

※ 当期より、高級オーディオ機器、一般オーディオ機器は、それぞれハイエンドオーディオ機器、プレミアムオーディオ機器に呼称変更



売上収益、営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益、資本合計推移



これら推移は当社ホームページに「財務ハイライト」としてページを新設、常時閲覧可能となりました。
 詳細: トップ > 投資家向け情報 > 財務ハイライト: https://www.teac.co.jp/jp/contents/finance_highlight

音響機器事業の取り組み

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器（TASCAMブランド）

• BtoB製品

欧米設備市場での持続的成長へ、商品ラインナップに音響機器のみならず映像関連製品を加えることで、システムインテグレータ並びにエンドユーザーにワンストップソリューションを提供できるブランドを目指す。



Model 16 16トラック ライブレコーディングミキサー



Model 12 12トラック ライブレコーディングミキサー



AE-4D 4 AES/EBU入出力Danteコンバーター

- 会議室（企業）
- 文教（視聴覚教室・講堂・体育館）
- アミューズメント施設・劇場
- ホテル・宴会場
- 店舗・商業施設
- 放送局・レコーディングスタジオ



VS-R264 / VS-R265 ビデオストリーミング
エンコーダー/デコーダー



BD-MP4K 4K対応ブルーレイ/マルチメディアプレイヤー

音響機器事業の取り組み

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器 (TASCAMブランド)

• BtoC製品

創造・制作・配信までのワークフローをカバーする商品ラインナップにより、アマチュアからプロフェッショナルまでユーザーの実現したいことを高品質ながら簡単操作でアシストするブランドを目指す。

NEW



Mixcast 4
音声コンテンツ制作に最適な
ポッドキャストミキサー・レコーダー

NEW



TM-250U
オンライン会議、ライブ配信、
ゲーム実況に適したUSBマイクロホン



US-1X2HR, US-2X2HR, US-4X4HR
USB オーディオインターフェース

■ 音楽制作・業務用オーディオ機器（TASCAMブランド） - クリエーター市場開拓

Portacapture X8

タッチパネルによる直感的な操作と
32bit float録音対応
次世代の8トラックハンドヘルドレコーダーを新発売



多様化する音声収録市場において、目的の音を確実に高音質で収録したいというニーズに応えるべく開発された本製品は、当社が長年培った技術と経験により進化した高音質性能、使いやすさを追求したタッチパネルとアプリランチャーシステムによるユーザーインターフェースを搭載した、簡単操作で高音質収録を実現する次世代のハンドヘルドレコーダー。

CA-XLR2d

キヤノン、富士フィルム、ニコン、各社との協業による
ミラーレスカメラ対応XLRマイクアダプターを発売
プロ品質での動画音声収録を実現



高画質の動画撮影に使用されるミラーレスカメラにXLR入力を拡張し、高性能マイクプリアンプによるプロ品質の音声をダイレクト伝送。更に、データ通信に対応したアクセサリシュー搭載カメラとの組み合わせにより高性能ADコンバーターによるカメラへのデジタル音声伝送を実現。クリアで劣化のない音声収録が可能。

音響機器事業の取り組み

■ ハイエンド オーディオ (ESOTERICブランド)、プレミアム オーディオ (TEACブランド)

昨年販売開始したESOTERIC N-05XDとTEAC UD-701Nが各オーディオ専門誌において、特別大賞をはじめとする複数のアワードを受賞。ネットワークオーディオ・カテゴリーは、急速に市場を拡大しており、2機種とも国内外で計画を上回る需要。

ESOTERIC



N-05XD
ネットワーク オーディオ プレーヤー



NWプレーヤー
複合機部門
1位
『イヤークンポ』

TEAC



UD-701N
USB DAC/ネットワークプレーヤー



プリアンプ部門
(55万円未満)
1位
『イヤークンポ』



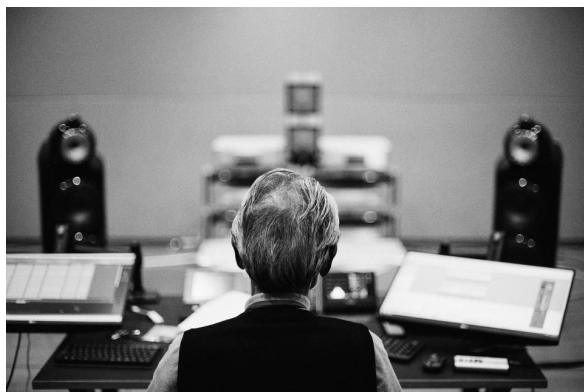
ネットワークオーディオ
プレーヤー
(30万円以上50万円
以下)

■ ハイエンド オーディオ (ESOTERICブランド)

エソテリック株式会社は、「エソテリック・マスタリング・センター」を設立。この「エソテリック・マスタリング・センター」にて制作したスーパーオーディオCDタイトルは、2022年3月よりエソテリック株式会社から販売を開始。

ティアックグループでは、ミッションステートメント「記録と再生分野において人々が求める最高水準の技術を追求し今を未来へつなぐことで人々のより豊かなライフスタイルを支援する」を掲げ、音楽制作・レコーディングから、放送、インターネット配信、加えてハイエンドオーディオ再生機まで、一貫して“音楽感動を最高のレベルで体験する喜び”を提供すべく製品を開発。

この企業理念を体現すべく、この度「エソテリック・マスタリング・センター」を設立し、ESOTERICブランドにて販売しているスーパーオーディオCDのマスタリングプロセスを「Esoteric Mastering」としてティアックグループに取り込むことで、より一層の高音質音楽体験を提供する環境を整備。



Esoteric Mastering



■ プレミアム オーディオ（TEACブランド）におけるSDGsの取り組み

まちの未来を切り拓く取り組みとして 尾道市瀬戸田町“しおまち商店街の輪”に レコードプレーヤーなど再生音響製品を寄贈



寄贈式の模様



寄贈先の一つ瀬戸田中学校

広島県尾道市瀬戸田町のまちの未来を切り拓く取り組み“しおまちとワークショップ”の活動の中心である商店街組織“しおまち商店街の輪”に音響製品を寄贈。

これらの音響製品はティアック株式会社、及びエソテリック株式会社が持続性のある社会と事業を目指し、製品廃棄の削減を目標としたSDGsの取り組みとしてサンプル品等を新品再生。

ティアック株式会社をはじめとするティアックグループは、廃棄を減らし再生オーディオ製品をエコ循環させ観光資源への活動などの地域活性化と高音質で音楽を楽しむオーディオ文化の浸透に向け今後も貢献。

詳細: トップ > ニュース > 2021 > 2021-11-24 Press release: <https://teac.jp/jp/support/news/6764>

■ 計測機器

・データレコーダー 信頼性が求められるワнтаймレコーディングに！

重工業、鉄道、航空関連の騒音・振動計測用データレコーダー。PCを必要とせず、製品単体で長時間計測が出来ることが大きな特長。



WX-7000 シリーズ
ワイドバンドデータレコーダー

次世代車載ネットワーク【CAN-FD】に対応したCANモジュールにより、EV化や自動運転の技術革新が進む自動車業界への拡販が進行中。



LX-1000 シリーズ
インテグレートドロッガー

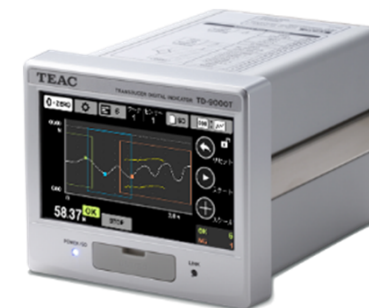
・デジタル指示計+センサー 半導体製造装置市場での販売が急成長！

- 高速AD変換技術を採用⇒20,000回/秒以上の高速サンプリングを実現。
- Ethernet/IP等のフィールドバスオプションを追加可能。
- シリコン製造装置、チップマウンター、ボンダー、プリンター、プローブシステムメーカー等での実績アップ。

NEW



TD-SC1
シグナルコンディショナー



TD-9000T
カラーグラフィックデジタル指示計



加速度トランスデューサー

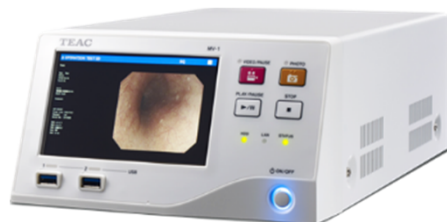


TD-700T
デジタル指示計

■ 医用画像記録再生機器

・消化器内視鏡市場

消化器内視向けレコーダーは国内市場がメインの製品。内視鏡検査のワークフローに則したレコーダーとして高い採用実績を誇る。



MV-1
消化器内視鏡イメージレコーダー

・手術室市場：グローバル市場

手術室向けレコーダーは全世界での販売を展開。HD画像用のベンチマークモデルと、最新のビデオ技術を結集した4K・3D対応のフラッグシップモデルをラインアップ。日米欧の先進医療市場からアジア・中南米の医療新興国まで、全てのニーズに対応。



UR-4MD
HD用手術動画用レコーダー



UR-NEXT 4K
4K・3D対応 フラッグシップレコーダー

・手術画像管理ソリューション

手術画像管理ソフトウェア SurgeOne
院内での手術動画一元管理
ソリューション。UR-NEXT4Kとの組合せで
海外市場への展開も開始。



SurgeOne v2 手術映像記録システム



情報機器事業の取り組み

機内エンターテインメント機器

運用が開始されたポータブルストリーミングサーバーを国内エアラインへ順次導入開始。海外エアラインへは、新型コロナが沈静化次第コンテンツプロバイダーとの戦略的協業のもと展開を計画中。



PS-V50
ポータブル
ストリーミングサーバー

